

— 新年度のごあいさつ —



院長 勝又 宇一郎

「当医療圏における医療資源の有機的なネットワーク作り」を大きな目標の一つに掲げてきました。その実現のためには、病院、診療所、歯科、薬科、介護、リハビリ、福祉、行政等の連携、お互いに顔の見える関係作りが非常に重要だと考えています。急性期・回復期・慢性期といった病気のステージから、生活・未病までをも守備範囲とする、この地域全体を見渡すことのできる大きな仕組みが望まれます。県立・市立・私立などといった垣根も超えて、皆が同じ方向を向いて、良い仕組みを構築できるように協力し合えたら最高だと思います。限られた医療資源をいかに効率よく有効に活用できるのか、それを実現するためのキーワードは「選択と集中」と「連携」であろうと考えます。

院外の方にも参加していただいている活動に、NSTや手術前/抗がん剤治療前の歯科との連携、保健師さんをお招きした結核DOTSカンファレンス、ケアマネージャーさんと一緒に患者さんの退院に向けたカンファレンスなどなど、意外とたくさんあります。「チーム医療」というtermが流行りですが、ここでは院内スタッフのみで行うのではなく、この地域全体、様々な業種と協働で行う「チーム医療」が実現できたらこれほど素晴らしいことはないと思います。新型コロナ禍により様々な活動がかなり制限されている現状ではありますが、関わっていただいている方々には引き続きご協力をお願いするとともに、新たに何か手上げしていただけるものがありましたら、大歓迎ですのでいつでもどうぞ提案してください、お待ちしております。

新型コロナ禍が3年目に入りました。当院にはこれまで重症者・透析患者を担当する役割が割り当てられていましたが、第6波では重症化する人が少なく、県もこれまでの方針を転換し、今は入院ではなく自宅療養が中心となっています。そこで当院でも新型コロナ対応の外来診療機能を拡充することにしました。保健所から依頼のコロナ感染の診断・トリアージの一部を当院でも受けることにします。自宅療養中/濃厚接触者で健康観察中に症状が出現/悪化した方の診察も一部行います。また第5波までは非常に少なかった小児の感染も多数見られており、当院でも小児の入院を受け入れることにしました。圏内での役割分担を保健所と関係医療機関で再度、検討・調整する予定になっています。

小児科に関しては、東北大から平日の外来応援に加えて、今年の4月から週末の診療応援もいただけることになりました。また6月からは県立中央病院から1ヶ月交代のトランク派遣が決まり小児科医師は二人体制になりますので、初期研修医の教育のためにも多数の小児のご紹介をお待ちしております。よろしくお申し上げます。手術支援ロボット「ダヴィンチ」に関しては、泌尿器科に加えて昨年からは呼吸器外科で、さらに今年は外科でも開始される予定です。前立腺、腎、肺、腹部などで手術を要すると思われるような患者さんも、たくさんご紹介していただければ幸いです。

「誇りを持てる職場」、「人を育てる病院」をスローガンに掲げて、今年度も職員一丸となり、地域医療を守るべく精一杯の努力をしていきたいと思っております。皆様の応援・ご協力を引き続き、よろしくお申し上げます。

岩手県立胆沢病院の基本理念

<基本理念>

私たちは、地域の人々の健康と命を守るため、愛を持って地域医療に貢献します。

<行動指針>

- 1) 患者さんと家族、私たちとの協働医療(専門性を結集した多職種による、患者参加型のチーム医療)
- 2) 患者さんの背景・価値観に配慮した医療
- 3) 患者さんが安心できる、良質で安全な医療
- 4) 地域の医療・福祉・行政との連携と機能分担
- 5) 次の世代を担う優れた医療人の育成

<病院運営方針>

- 1) 救急医療を含む急性期医療
胆江保健医療圏域の基幹病院として、24時間対応の救急医療など、圏域の急性期医療、高度・専門医療を担います。
- 2) がん医療
地域がん診療連携拠点病院として、手術・化学療法・放射線治療・緩和ケアなど専門的ながん医療の提供や、がん患者に対する相談支援・情報提供を行います。
- 3) 地域医療支援
地域医療支援病院として、紹介・逆紹介の推進、地域医療機関との共同診療、地域の医療従事者・地域住民に対する研修・教育を行います。
- 4) 災害医療
地域災害拠点病院として、災害時の傷病者の受入れや地域医療機関への支援、DMATチームの派遣を行います。
- 5) 臨床研修、スタッフ教育
臨床研修指定病院・各種学会認定研修施設として、次の世代を担う医療従事者を育成するとともに、病院スタッフの研鑽に努めます。
上記5項目の実践・充実のため、誇りを持てる職場づくりと健全な病院運営に努めます。

新任医師紹介

① 職名 ② 専門分野 ③ 趣味 ④ ひとこと



きくち ひろし
菊池 寛

- ① 消化器外科長
- ②
- ③ スポーツ観戦
- ④ よろしく申し上げます。



ひかげ まこと
日景 允

- ① 内視鏡外科長
- ② 消化器外科（とくに食道癌、胃癌の外科治療）
- ③ 読書
- ④ 国内有数のhigh volume centerである静岡がんセンターで胃癌の低侵襲手術に取り組んでおりました。岩手の皆様によりストレスの少ない外科治療を提供出来るよう尽力いたします。



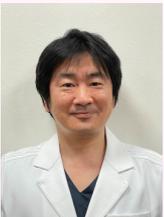
かんの けいや
菅野 恵也

- ① 総合診療科医長
- ② 総合内科
- ③ 映画鑑賞、旅行（国内外）
- ④ 岩手県の医療に少しでも役に立てるように努める所存です。些細な事でも相談できる医師を目指しており、お声がけいただければ幸いです。よろしくお願ひ申し上げます。



おのでら かつひろ
小野寺 克洋

- ① 呼吸器内科医長
- ② 呼吸器全般
- ③ 自転車、DIY
- ④ 胆沢病院には3度目の赴任となります。よろしくお願ひします。



あまの ともひこ
天野 朋彦

- ① 消化器内科医長
- ② 消化器内科
- ③ スポーツ観戦
- ④ よろしくお願ひします。



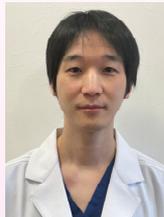
こいずみ かおる
小泉 薫

- ① 消化器内科医長
- ②
- ③ 読書、バドミントン
- ④ 若輩者ですが岩手県の医療に貢献できるよう精進致します。



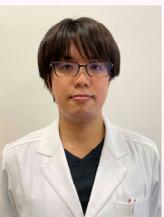
てるい ようすけ
照井 洋輔

- ① 循環器内科医長
- ② 心不全、腫瘍循環器
- ③ お酒
- ④ 5年ぶりに岩手県に戻って参りました。県民の皆様にご貢献できるよう、精一杯頑張ってお参りますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



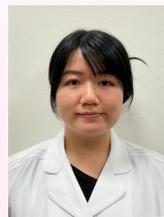
ほりい しんいちろう
堀井 晋一良

- ① 外科医長
- ② 血管、尿管、消化管
- ③ スポーツ観戦
- ④ 血管診療を中心に外科一般を頑張ります。



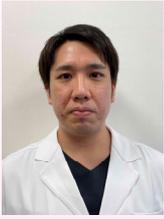
ささき わたる
佐々 航

- ① 整形外科医長
- ② 一般整形、外傷、骨折、リハビリテーション
- ③ スポーツ観戦、映画鑑賞
- ④ 3年ぶりに胆沢病院に赴任しました、佐々航と申します。整形外科専門医を取得し、前回よりもパワーアップできているはずだと思います。ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、何卒よろしくお願ひ致します。



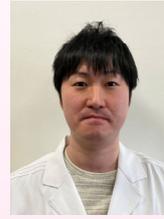
ののぐち
野々ろ マリア

- ① 整形外科医長
- ② 整形外傷
- ③ 飲み歩き、旅行
- ④ 精一杯仕事につとめます。よろしくお願ひいたします。



おいかわ りょう
及川 亮

- ① 整形外科医長
- ② 一般整形外科
- ③ サウナ、温泉巡り
- ④ 全力投球で頑張ります。よろしくお祈いします。



こばやし かずま
小林 数真

- ① 呼吸器外科医長
- ② 呼吸器外科全般、胸腔鏡下手術、肺癌診療
- ③ 野球観戦（楽天ファン）、ドライブ
- ④ 鏡視下手術（カメラを用いた手術）やロボット手術等、体に負担の少ない手術を心がけています。よろしくお祈いします。



さとう たけひさ
佐藤 岳久

- ① 医師（総合診療科）
- ② 腎疾患
- ③ スポーツ
- ④ 内科専攻医プログラムで岩手医大腎高血圧内科から来ました。大学病院では経験できない症例を勉強しつつ、胆沢病院のため患者さんのために精一杯がんばります。よろしくお祈いします。



こさか わたる
小坂 航

- ① 医師（外科）
- ②
- ③ ランニング、温泉、日本酒
- ④ 不慣れで、ご迷惑をおかけすると思いますが、精一杯努力したいと思います。よろしくお祈い致します。



おおくぼ けいすけ
大久保 佳祐

- ① 医師（泌尿器科）
- ② 泌尿器
- ③ 焚き火
- ④ 地元で働かせていただけることを嬉しく思っています。まだまだ至らぬ点もありますが、精一杯頑張ります。よろしくお祈いします。



くまがい あやね
熊谷 彩音

- ① 医師（麻酔科）
- ②
- ③ 韓国ドラマ
- ④ よろしくお祈いします。

医師退職・転出のお知らせ

令和4年3月末

【退職】

佐藤 博子 第2外科長
 菊池 調 総合診療科医長
 山中 駿 呼吸器内科医長
 井筒 大人 循環器内科医長
 及川 龍之介 整形外科医長
 菊地 将 整形外科医長
 中嶋 夏磯 皮膚科医長

小笠原 光矢 医師（消化器内科）
 矢浦 一磨 医師（消化器内科）
 村上 皓彦 医師（外科）
 田村 新二 医師（整形外科）
 庄子 嘉美 2年次研修医
 廣田 恵亮 2年次研修医

【転出】

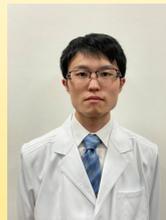
小原 優 消化器内科医長 岩手県立江刺病院へ
 紺野 亮 循環器内科医長 岩手県立中部病院へ

お世話になりました



一年次臨床研修医紹介

① 出身大学 ② 志望分野 ③ 趣味 ④ ひとこと



もりやま りょう
森山 怜

- ① 東北大学
- ② 消化器内科
- ③ テニス、ボードゲーム
テレビゲーム
- ④ コツコツ真面目に頑張ります



まえさわ たつき
前沢 樹

- ① 岩手医科大学
- ② 呼吸器内科
- ③ 料理
- ④ 患者様一人ひとりに誠実に
向きあえる医師になれるように
頑張ります。よろしくお願いい
たします。



たかはし まさき
高橋 将大

- ① 岩手医科大学
- ② 外科、泌尿器科
- ③ スキー、スノーボード
- ④ とにかく全力で頑張ります



きくち みく
菊池 美玖

- ① 岩手医科大学
- ② 内科
- ③ 音楽（フルート）、ジョギング
- ④ ひとつひとつのことに對して誠
実に向き合い、努力して参りたい
と思います。未熟者ではございま
すが、ご指導ご鞭撻のほどよろし
くお願いいたします。



やえがし こ
八重樫 耕生

- ① 秋田大学
- ② 外科
- ③ 温泉、ランニング、読書、日本酒
- ④ 出身は雫石町で盛岡中央高校を
卒業しました。多々ご迷惑をおか
けするかと思いますが、ご指導の
ほどよろしくお願いいたします。



やまぐち じゅんや
山口 順也

- ① 岩手医科大学
- ② 泌尿器科、総合診療科
- ③ スポーツ観戦（主に野球、サッ
カー）、温泉めぐり
- ④ 一生懸命、素直、コミュニケー
ションを基本精神に、2年間尽力
して参りますので、どうぞよろし
くお願いいたします。



おいかわ あや
及川 文

- ① 自治医科大学
- ② 小児科、内科
- ③ テニス、ピアノ
- ④ 笑顔で患者さんに寄り添え
る医師になれるよう、がんばり
ます。ご指導よろしくお願いい
たします。

令和4年度の地域医療福祉連携室は下記の体制で運営いたします。連携を一層スムーズにするため
努力して参りますので、皆様のご指導・ご協力をよろしくお願いいたします。

地域医療福祉連携室長 鈴木 俊郎 地域医療福祉連携室次長 及川 光二

【MSW】 千葉 桂子（新任）、梅原 祐香里、川崎 智絵美、佐々木 春華、藤澤 志帆

【退院支援】 氏家 育美、北條 真由美、久保 綾子

【入院支援】 那須川 和恵、佐々木 香菜（新任）、千葉 典子

【事務】 千田 悟、橋本 和典（新任）、尾崎 有里子（新任）、太田 早苗



岩手県立胆沢病院 地域医療福祉連携室

〒023-0864

岩手県奥州市水沢字龍ヶ馬場61番地

TEL 0197-24-4121

FAX 0197-24-4180（紹介センター専用）

URL <http://www.isawa-hp.com/>